

臨時記者会見（R4.9.1） 市長発言原稿

さくら市長の花塚隆志です。

本日は、臨時記者会見を開催するお知らせをいたしましたところ、報道機関の皆様には、ご多忙のところご臨席をいただきまして厚くお礼申し上げます。

まず、本日令和4年度第3回さくら市議会が開会いたしました。それに先立ちまして昨今の新型コロナウイルスや世界情勢などにより、生活を直撃する物価高騰、とりわけ不安定なエネルギー事情を反映して燃料が高騰していることは、本市でも変わらないところではあります。

そこで、今回8月に事業経営に大きく影響を及ぼす、原油価格・物価高騰に対して、事業継続、経営安定化を支援する緊急の対策事業の実施が決まりましたので、皆様にお知らせいたします。この事業は市内中小企業を対象としたもの、運送業を対象としたもの、農業事業者を対象とした3事業、合わせて、総事業費182,180千円の積極予算と致しました。

それでは発表に移ります

まずは資料 1 原油価格・物価高騰対策事業「原油等価格高騰助成金」です。

これは、冒頭お話ししましたとおり、市内事業者の事業継続、経営安定化のため、原油価格や物価高騰を支援するものです。事業対象はコロナ禍において原油価格や電気・ガス料金を含む物価高騰の影響を受けている中小企業・小規模企業者、個人事業主です。

交付要件は、令和 4 年 1 月から 7 月のうち任意の 4 か月の燃料費等の合計額から、前年同月の燃料費等の合計額を差し引いた額の 2 分の 1 の額を助成で、対象となる燃料費等は、重油、ガソリン、軽油、灯油、ガス、電気です。

助成の上限額は、法人・個人事業主ともに 50 万円（申請下限額：3 万円）です。

対象者は、製造業と小売業、飲食サービス業、生活関連サービス業等の要件に合致する法人、個人事業主が対象で主に中小企業者または小規模企業者です。みなし大企業は除き、運送業者及び農業事業者を含めず別に助成いたします。事業費につきま

しては、113,000千円を見込んでいます。

次に資料2、先ほど別に助成すると申し上げた運送事業者等原油価格高騰対策事業「運送事業者等原油価格高騰助成金」です。事業者の実態や県内市町の動向を再調査いたしたところ、特に運送事業者への影響が（運送業では、燃料費が車両1台あたり月に12,000円の負担増）非常に大きく、新たにコロナ禍において原油価の高騰の影響を受けている運送事業者等に対して緊急的な助成を行い、事業継続、経営安定化を支援するものです。

助成の内容は、令和4年4月1日時点において保有する営業車両の台数に応じて助成金を交付するもので、対象となる営業車両は、自動車検査証の「使用の本拠の位置」がさくら市内にある車両となります。

一台当たりの助成金は、軽自動車以外は25,000円、軽自動車は10,000円でありまして、この単価に助成対象となる車両の台数を乗じた額を助成いたします。上限の設定はございません。事業費につきましては、20,000千円を見込んでおります。

次に資料3、農業資材や燃料、飼料の価格も高騰し、農業経営にも大きく影響を及ぼしております。厳しい経営状況に直面している市内農業者の負担を軽減し、営農を継続できるよう支援することにより、本市の農業の振興に資することを目的とした「農業用資材等高騰対策事業」を実施いたします。

事業対象は市内で令和3年分の農産物販売金額が10万円以上で、市税を滞納していない農業者、または農業法人で、資料1にありますとおり、対象者に対し農産物販売金額に応じ1万円から10万円の助成を行います。販売農家数は1012経営体を想定し、事業費は49,180千円です。

次に資料4、道の駅きつれがわ火災の状況についてです。

8月26日時点での道の駅きつれがわですが、温泉棟ラウンジは足場を設置して、照明器具類、天井並びに壁の石膏ボードを撤去した上で躯体と軽鉄骨に付着した煤の除去作業を行っている所であり、その後、取り付け、設置、足場の解体を行い10月中・下旬には一部営業を再開したいと考えております。

展示スペース、飲食スペース、和室は足場を設置して、照明器

具類、天井並びに壁の石膏ボードを撤去した上で躯体と軽鉄骨に付着した煤の除去作業中です。

1階と2階のトイレは照明器具類、天井の石膏ボードの撤去が行われておりまして、間もなく、躯体と軽鉄骨に付着した煤の除去作業に進む予定となっております。

最後にジェラート屋の状況であります。照明器具類、空調機等の撤去が行われておりまして、今後、天井並びに壁の石膏ボードの撤去が行われて、躯体と軽鉄骨に付着した煤の除去作業に進む予定となっており、来年1月末には完了する見込みです。

なお、資料にはございませんが、仮設店舗につきましては、(株)道の駅きつれがわの保険を使ってリースで対応することになっており、9月末に設置が完了する予定です。

次に付属資料はありませんが、市営温泉「露天風呂」並びに「ハートピアさくらの郷」に源泉を供給している、2号源泉ポンプの故障についてであります。

2号源泉ポンプにつきましては、先月7月23日に停止し、一

度復旧しましたが、翌 24 日に再度停止するといった事態が生じておりました。

現在業者に診てもらったところ、経年劣化した昇圧トランスなど 3 カ所の電気系統の部品（キュービクル内のブレーカー、マグネットスイッチ）のいずれかに原因があると分かったため、手配のついた部品の交換を行いつつ、稼働をしておりましたが、部品の納期の一番遅い昇圧トランスが原因であることが判明したことから、8 月 8 日から修繕が完了するまで、露天風呂を臨時休業、「ハートピアさくらの郷」への源泉の供給を停止としておりましたが、8 月 29 日に電気系統の修繕が済み、運転を再開したところ、今度はポンプ本体が故障してしまい、再開の目途がたたなくなっている状況です。今後すみやかに原因を調査し、復旧に向けて取り組んでまいります。利用者の皆様には、長期間にわたり大変なご不便をおかけすることとなり、心からお詫び申し上げます。

利用者の皆様には、大変なご不便をおかけしておりますが、稼働再開の際には、改めて市ホームページなどでお知らせいたします。

最後に、配布資料としまして資料 5、道の駅きつれがわテントサイトのオープンと資料 6 さくら市広報紙 17 ページにさくら市で操業の株式会社ホンダレーシングの協力で今年の F1 トルコグランプリで走行した特別カラーリングのマシン展示の案内となります。

私からの発表は、以上のとおりです。

報道機関の皆様には、今後とも「さくら市」の市政運営にご理解・ご指導のほど、よろしくお願い申し上げます。